

日本呼吸器学会総会（1996-2015年）参加者に対する喫煙アンケート調査

北村 諭^a、小林 淳^a、奥山 顕子^b

連絡先 ^a南栃木病院 呼吸器内科

^b自治医科大学呼吸器内科

要旨　： 1996年から2015年までの19年間に開催された本学会総会のうち、9回の総会において喫煙に関するアンケート調査を実施した。参加者の喫煙率は、20年間で22.7%から2.2%に低下し、医師に限定すると、12.9%から1.2%と著明に低下した。回答者の施設が全面禁煙である割合は、7.5%から80.4%と増加したが、禁煙指導の実施状況は80%台にとどまった。施設による禁煙対策や会員の禁煙指導への取り組みは、まだ十分とは言えない。

キーワード：

日本呼吸器学会総会

喫煙アンケート

喫煙率

Annual meeting of Japanese Respiratory Society

Questionnaire survey about smoking

Smoking prevalence

短縮タイトル：

日本呼吸器学会参加者の喫煙参加者アンケート